

震災遺児の学業支援

遊技機特許会社 300万円を寄託

東日本大震災の遺児たちの学業を支援しようと、日本電動式遊技機特許（台東区）の徳山謙二郎社長らが16日、千代田区一ツ橋1

の毎日新聞東京社会事業団を訪れ、同事業団理事長の前田浩智毎日新聞主筆に毎日希望奨学金として300万円を寄託した。

同社は、2004年から奨学金や災害救援金へ寄託しており、今回で16回目。総額は1

億410万円となった。徳山社長は「東日本大震災の現場には行き

続けているが、毎回学ぶことが多い。続けていくことでつながることもある。これからも子供たちに希望を与えられるよう続けていきたい」と話した。

【湯浅聡】



前田主筆に目録を手渡す日本電動式遊技機特許の徳山社長（左から2人目）＝千代田区一ツ橋1の毎日新聞東京本社で